

6 ルート計画の設定

(1) ルート設定の基本的な考え方

本事業を進めるにあたり、整備を予定するルート計画を設定します。ルートは、次のような視点に留意し、設定します。

【ルートを設定する際の視点】

① 既存の地域資源の有効活用

既存のウォーキングコースや河川プロムナード等、自然環境や歴史・文化などの地域資源や魅力を活かしたルート設定

② ルートのネットワーク化

既存ウォーキングルート同士を新たに接続したり、ルート付近の公園や駅などに接続しネットワーク化を図ることにより、既存ルートの利便性や選択性を高め、さらなる利用者の増加につながるルート設定

③ 他の健康づくり施策との連携

各区で実施されている健康づくりに係るソフト施策（イベント等）と連携すること等により、市民の健康づくりの場としての活用が見込まれるなど、地域ニーズに合ったルート設定

また、より多くの市民の方が楽しみながら健康づくりに取り組める場を創出するため、区単位で日常的に歩くことを楽しむ気軽なウォーキングルート（以下「健みちルート_各区版」）、全市的な取り組みの観点より市民のみならず来訪者にも歩いて市内の地域資源を楽しんでいただく歩きごたえのあるルート（以下「健みちルート_広域版」）の2つに大別し、ルートを設定します。

【ルートの定義・位置づけ】

① 健みちルート_各区版

市民が日常生活の中で歩くことを楽しむために区単位で設定するテーマ性をもった気軽なウォーキングルート

② 健みちルート_広域版

市民のみならず来訪者にも歩いて楽しんでいただくため、自然環境や歴史・文化施設など市内の地域資源や魅力を活かして設定する歩きごたえのあるルート

なお、「健みちルート_広域版」については、ルートが長距離にわたることや関係する事業のスケジュールとの整合を図る必要があること等から、長期的な視点を持つとともに、段階的に整備を進めています。

(2) ルート計画の設定

ルート設定の基本的な考え方に基づき、「健みちルート_各区版」は、区毎に1ルートとして、計18ルートを設定します。「健みちルート_広域版」は、市全域で5ルートを設定します。設定する各ルートの概略位置を下図に示します。

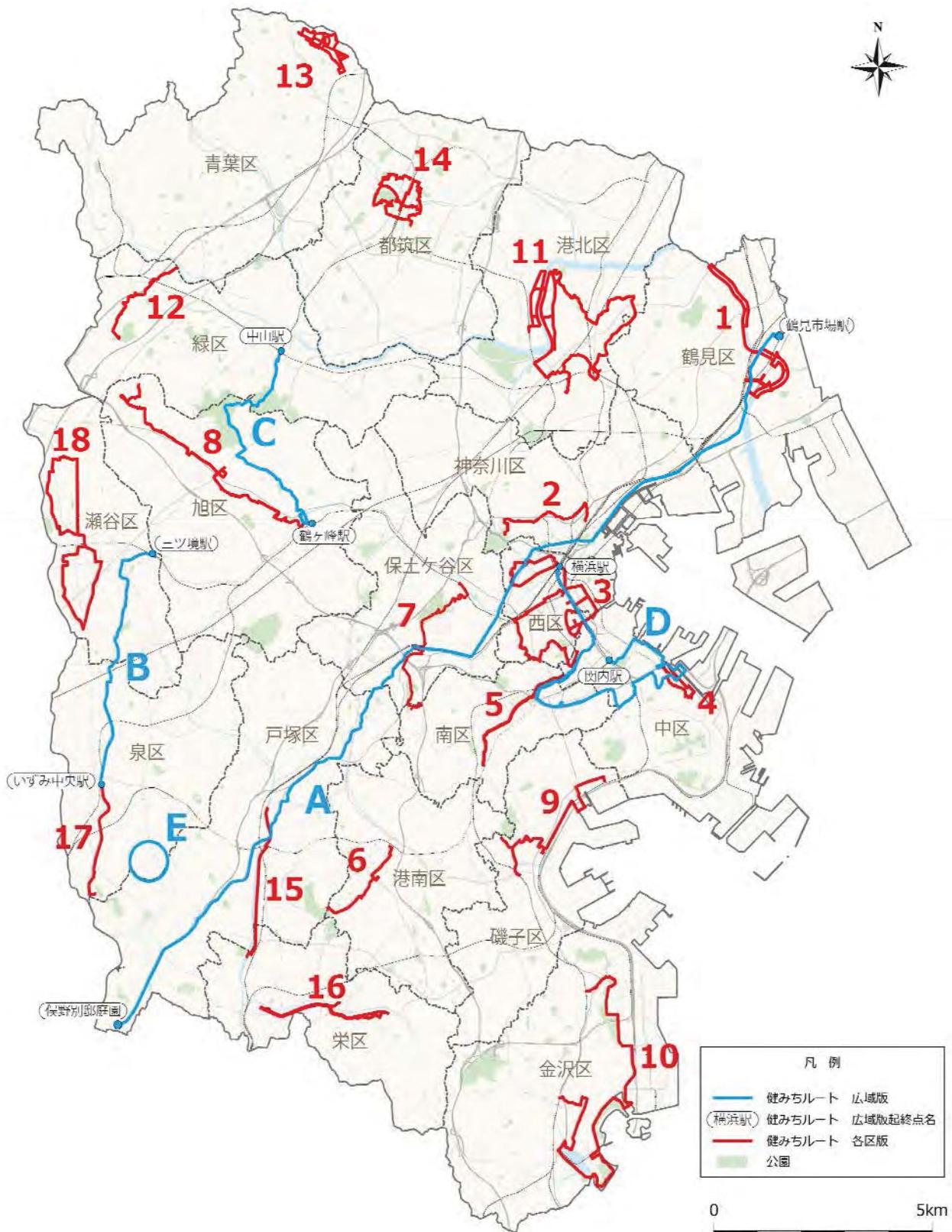


図 3 ルートの概略位置

各ルートの名称は、下表に示すとおりです。

表 1 健みちルート_各区版 一覧

区	ルート名称(健みちルート_各区版)
1 鶴見区	彫刻群に親しみながら歩く鶴見川沿いルート
2 神奈川区	水と緑豊かな安らぎのルート
3 西区	地域資源をたどる、3つの温故知新ルート
4 中区	港を見渡す山手洋館巡り(山手・東側コース)ルート
5 南区	誰もが気軽にウォーキングを楽しめる川と桜のルート
6 港南区	ゆったり楽しむ緑と水辺のさんぽルート
7 保土ヶ谷区	やすらぎをもとめて公園めぐりルート
8 旭区	帷子川の水源を訪ねる自然と歴史のルート
9 磯子区	海と山、2つの魅力を感じるルート
10 金沢区	旧海岸線を感じながら、歴史・海・緑をめぐるルート
11 港北区	鶴見川と2つの緑道をめぐる、水と緑のルート
12 緑区	素朴なスケールの岩川と沿道の田園風景を楽しむルート
13 青葉区	美しが丘健康づくり歩行者ネットワークルート
14 都筑区	つづき五山と早淵川を歩くルート
15 戸塚区	幅広い年齢層が触れ合える柏尾川ルート
16 栄区	花や鳥、豊かな自然に出会ういたち川ルート
17 泉区	水と緑の地域資源に親しむ和泉川遊歩道ルート
18 瀬谷区	豊かな自然環境と歴史の地域資源をめぐるルート

表 2 健みちルート_広域版 一覧

	ルート名称(健みちルート_広域版)
A	横浜旧東海道ルート
B	川辺を歩くせせらぎルート
C	山と緑を感じる自然豊かなルート
D	横浜の遺産から現代へタイムスリップルート
E	旧深谷通信所外周道路ルート

それぞれのルート図、ルートのコンセプト、選定理由、概要、現況の問題点、整備の方向性は次頁以降のとおりです。

設定したルート計画は、現段階で整備を予定するルートとして位置づけたものですが、これらの設定したルートには国や県等が所管する施設があります。そのため、各ルートの具体的な整備の内容を検討する際に施設管理者と詳細について協議や調整を行い、その結果を踏まえて整備を進めていきます。

なお、今後、各ルートの整備内容について、地域の実情やニーズ等を踏まえて詳細な検討を行った結果、ルートを変更することが適切であると考えられる場合には、ルートを変更することがあります。